



6年生からのバトン

6年生の卒業式の練習が始まると同時に、学校には卒業をお祝いするメッセージが届き始め、6年生の旅立ちの日が近づいていることを実感します。5年生が6年生の背中を見て学ぶ時間も残り少なくなりました。6年生の代表委員や有志が継続して取り組んだ挨拶運動や、班長が引き継がれた通学班の集会では、6年生がサポートを務め、5年生も真剣に取り組んでいました。2月から5年生の担当となった国旗当番の仕事もコツをつかみ始め、手際よくできるようになりました。6年生から受け取るバトンは、津田小学校の伝統です。5年生は引き継いだ役割を通して、6年生の存在の大きさを改めて感じるとともに、リーダーとしての自覚が芽生え、津田小学校の伝統を守り創っていく一人として頑張っています。



～ 挨拶運動様子 ～



～ 国旗当番 ～



～ 通学班集会で下級生に寄り添う5年生 ～

思い出に残る活動 2年生・5年生

2年生は、生活科「自分はっけんブック」作りで、自分の成長を振り返る学習をしました。おうちの方からの手紙をもらって、愛情あふれる言葉に感動していました。また、子供たちからは、感謝の気持ちこめたはがきを送り、親子の心のリレーとなりました。



～ 手紙を読む2年生 感謝の気持ちを自分の言葉で書きました ～



～ 最高学年へ GO! ～

5年生は、友達との絆を深めようと、学年レクリエーションを楽しみました。男女混合リレーを企画し、学級ごとにグループを組み、カー杯走りました。これから津田小をリードしていく5年生が、お互いの力を合わせることで楽しさが増えることを実感した時間でした。



令和4年度 学校保健安全委員会

3月1日(水)、3年ぶりに対面での学校保健安全委員会が開催されました。学校歯科医・学校薬剤師の先生に参加いただき、健康面、安全面についての児童の様子や、次年度に向けた課題などの報告をしました。今年度は昨年度に比べると、けがによる保健室来室数が増加しています。外遊びや体育など、体を動かす機会が増えたことから、学校全体での体力テストの結果が向上し、茨城県から奨励賞をいただきました。柔軟運動や感染症対策、交通安全や不審者対策などを見直し、ご家庭や地域のご協力をいただきながら健康安全に努めていきたいと思っております。



音楽専科授業 ピアノの秘密

音楽専科の三次先生は、津田小学校の全学年の音楽授業を担当しています。6年生の授業で、ピアノを少し解体して、音の鳴る仕組みなどを教えてくれました。普段目にしない鍵盤の奥、弦をたたくハンマーなどを興味深く観察していました。鍵盤を抜き取ったグランドピアノを覗くと、木質があらわになって、楽器が木で作られていることがわかりました。音楽専科の先生だからこそ深いお話を聞くことができました。

マスクの取り扱いについて

令和5年3月31日までの年度内における卒業式以外の教育活動においては、従来通りです。卒業式では、教職員や児童は、マスクを外すことを基本としますが、個人の判断に委ねます。歌や呼びかけはマスクを着用します。式に参加されるご家族の皆様にはマスクの着用と保護者席での着席をお願いしています。

4月1日からの対応については、わかり次第、改めてお知らせします。

